

一般・スカラシップ入学試験問題（A日程）出題意図

「現代の国語・言語文化」

「現代の国語・言語文化」の入試では、全体を通して幅広い内容の評論文を題材とし、大学で一般教養を学ぶ上で求められる基礎的な理解力・学力が身についているかを選択問題の形式で問う。文章の内容、筆者の意見や主張について文章全体を丁寧に読み込んだ上で把握するのみならず、これまで国語で学んだ知識・用法全般を問うものである。

大問一と二（第1問、第2問）では、漢字の読み書き、語句や表現の正しい意味理解、文章の流れに沿った内容の適切な理解について問う。特に大問二は、我が国の言語である「国語」の奥深さに対する理解を深めることを意図とし、言語自体を対象とする文章を題材として文章の読解力をはかるものである。

大問三（第3問）では、多肢選択式問題を取り入れ、一まとまりの中文の全体的な流れを正確に理解する力や、概要を把握する力を問う。

大問四（第4問）は、慣用句や四字熟語等に関する基礎的な知識を問う問題を通し、国語への興味・関心をはかるものである。

言語の表面的な知識の暗記に留まらず、普段から多様な文章の読解に慣れ、全体の概要と文意の把握に努めておくこと、国語という言語それ自体に親しんでおくことが望ましい。

「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」

第1問 この問題は、文章全体の主題を把握する力、文脈から語彙や表現の意味を推測する力、および文章の詳細を理解する力を測ることを意図しています。また、具体例や情報から論理的に推論する力も確認します。

第2問 この問題は、英文の事実理解、因果関係の把握、語彙の文脈推測、そして全体的な要旨理解を総合的に測ることを意図しています。また、ダイアログで語られる情報を整理しながら読解し、部分理解と全体理解を結びつける力を評価しています。

第3問 この問題は、文脈に適した語彙や語法を正しく選択する力の測定を意図しています。具体的には、語の意味や用法の理解、類似語の識別、文脈に応じた適切な表現の判断といった語彙力・語法力を評価することを目的としています。

第4問 この問題は、英文中のディスコースマーカ（接続詞やつなぎ言葉）を適切に選択する力を測ることを意図しています。具体的には、文章の論理的な流れや因果関係、時間的順序を理解し、文脈に合った表現を判断する読解力を評価することを目的としています。

第5問 この問題は、英文中に含まれる文法的誤りを発見する力を測ることを意図しています。英文法の体系的理解と文構造を正確に把握する力を評価しています。

「数学Ⅰ・数学A」

第1問 各単元の基本事項および応用力を問う問題である。

第2問 正負の扱い方の理解度を問う問題である。

第3問 二次関数に関する理解度を問う問題である。

第4問 場合の数および確率に関する理解度を問う問題である。

第5問 図形の性質に関する理解度を問う問題である。

以上